南丹市 総合防災ハザードマップ

洪水・土砂災害ハザードマップ　日　吉 ①

洪水浸水想定区域

想定し得る最大規模の降雨で河川が氾濫した場合に想定される浸水区域を色別に表示しています。

○想定最大規模降雨

桂　川：桂川流域 24 時間の総雨量 394mm（ピーク付近 9 時間で 300mm）
園部川：園部川流域 24 時間の総雨量 422mm（ピーク付近 3 時間で 207mm）
田原川：田原川流域 2 時間総雨量 188mm
棚野川：棚野川流域 2 時間総雨量 585mm
三俣川、東所川、天神川、陣田川、半田川、八田川、官山川、馬田川：各流域 2 時間総雨量 225mm
本梅川：本梅川流域 2 時間総雨量 204.9mm
（京都府　建設交通部砂防課　南丹土木事務所）

洪水浸水想定区域

- 10.0 ～ 20.0m未満
- 5.0 ～ 10.0m未満
- 3.0 ～ 5.0m未満
- 0.5 ～ 3.0m未満
- 0.5m未満

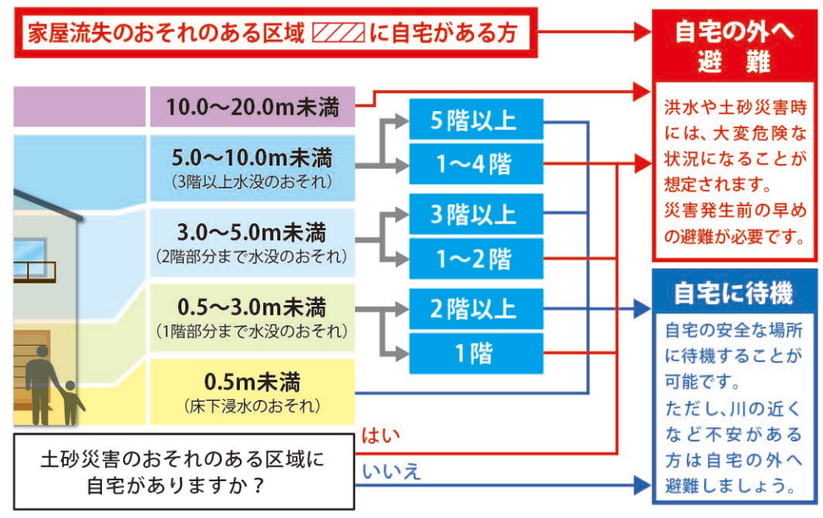
家屋流失のおそれのある区域

※木造家屋などの現行の建築基準に適合する一般的な建築物の倒壊・流失をもたらすような氾濫などが発生することが想定される区域

※図中に示す洪水浸水想定区域は、京都府による調査が未実施である河川周辺区域は表示しておりません。

ハザードマップで自宅などを確認し、下図から大雨時に取るべき行動を確認しましょう。

※ここに示すのは、大雨時に取るべき行動であり、絶対的なものではありません。
身の危険を感じたら命を守る行動をとってください。



土砂災害警戒区域等

大雨により土砂災害の起こるおそれのある区域を色別に表示しています。

- 急傾斜地の崩壊：警戒区域／特別警戒区域
- 土石流：警戒区域／特別警戒区域
- 地すべり：警戒区域

※図中に示す土砂災害警戒区域等は京都府による基礎調査が済んでいる全地域を掲載しており、現在、未指定の地域も掲載しています。

避難場所の凡例

収容避難所	大規模な災害が発生した場合に、南丹市が必要に応じて開設する屋内の避難施設
一時避難所	局地的な災害が発生した場合の一時的避難または、自主避難をする屋内の避難施設
臨時避難所	大規模な災害が発生した場合に、指定された収容避難所だけでは収容が困難な場合に開設する屋内の避難施設
広域避難地	大地震などで発生する市街地の大火に対して、広域避難の最終目的地となる都市防災施設
一時避難地	地震や火災が発生したときに、一時的に避難が出来る公園やグラウンドなどの屋外施設

収容避難所名称	対象地区名
胡麻郷小学校	西胡麻、東胡麻、上胡麻、広野、畑郷

凡　例

- 市役所
- 医療機関
- 警　察
- 消　防
- アンダーパス
- 京都縦貫自動車道
- 国　道
- 府　道

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。（承認番号　平 31 情使、第 82 号）

1:15,000　0　500m　1,000m